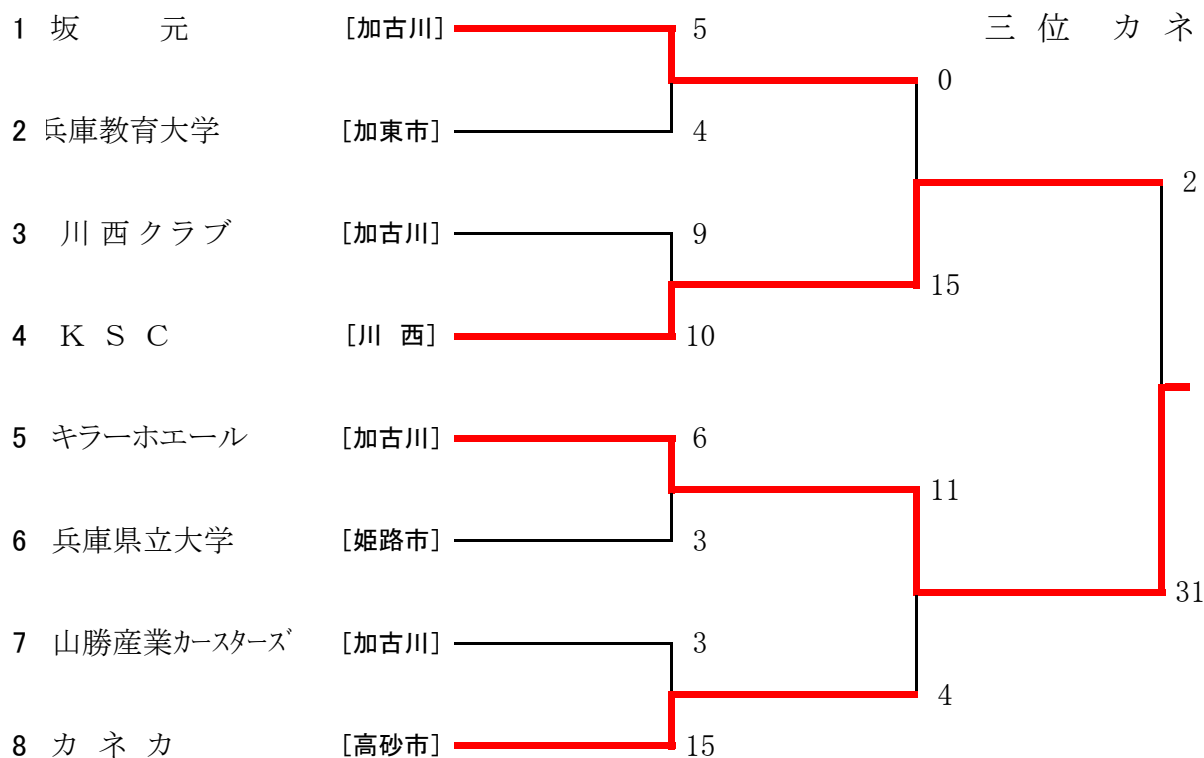


第9回 加古川市長旗争奪OPENソフトボール大会

令和4年12月4日・11日(日)
加古川両荘河川敷グラウンド

優勝 キラーホエール
準優勝 K S C
三位 坂元
三位 カネカ



優勝
キラーホエール

1回戦	兵庫教育大学 坂元	0 2 0 1 0 0 1 2 0 1 0 0 0 2×	4 浜口-水口 5 川島正-川島英
1回戦	川西クラブ K S C	0 0 9 0 0 2 6 2×	時間切れ 9 難波-森和 10 福本-下村
1回戦	キラーホエール 兵庫県立大学	0 3 0 3 2 0 0 1	時間切れ 6 山内-宮元 3 藤井-長嶋
1回戦	山勝産業カースターズ カネカ	0 1 1 1 12 1 2 ×	4回コールド 3 笠原・藤原光-糟谷 15 倉園-小島
準決勝	キラーホエール カネカ	7 1 1 0 2 0 0 1 0 3	5回コールド 11 山内-宮元 4 小島・倉園-倉園・小島
準決勝	坂元 K S C	0 0 0 3 3 9	3回コールド 0 川島正・木山-乾 15 福本-下村
決勝	キラーホエール K S C	4 0 0 0 1 0 26 0 0 1 0 0 1 0	31 山内-宮元 2 鎌田-小平

第9回 加古川市長旗争奪OPENソフトボール大会

(準決勝)① 試合時間1時間21分 試合日 令和4年12月4日 試合番号 5

審判員(球審) 辻川芳正 (1塁) 高橋和義 (2塁) (3塁) 藤本勝芳
 (副審) 田中 悟 (記録) (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
坂 元	0	0	0												0
K S C	3	3	9												15

先 投手 川島正敬・川島浩行・木山祐輔
 捕手 乾 晃
 本塁打
 攻 三塁打
 二塁打

後 投手 福本海偉
 捕手 下村典生
 本塁打 下村典生
 攻 三塁打 板谷淳一・林 広大
 二塁打 福本海偉

(準決勝)② 試合時間1時間2分 試合日 令和4年12月4日 試合番号 6

審判員(球審) 田中 悟 (1塁) 藤本勝芳 (2塁) (3塁) 高橋和義
 (副審) 辻川芳正 (記録) (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
キラーホエール	7	1	1	0	2										11
カ ネ カ	0	0	1	0	3										4

先 投手 山内飛鳥
 捕手 宮元太晴
 本塁打
 攻 三塁打
 二塁打

後 投手 小島丈治・倉園陵聖
 捕手 倉園陵聖・小島丈治
 本塁打
 攻 三塁打
 二塁打

(決 勝) 試合時間1時間54分 試合日 令和4年12月11日 試合番号 7

審判員(球審) 高橋和義 (1塁) 松山信司 (2塁) 辻川芳正 (3塁) 山卯泰久
 (副審) 石井栄二 (記録) 坂尻末吉 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
キラーホエール	4	0	0	0	1	0	26								31
K S C	0	0	1	0	0	1	0								2

先 投手 山内飛鳥
 捕手 宮元太晴
 本塁打 宮元力志
 攻 三塁打 山本 蒼・谷口輝樹
 二塁打 前田拓海・赤松優英

後 投手 鎌田 彰
 捕手 小平拓哉
 本塁打
 攻 三塁打 高土 樹
 二塁打

第9回 加古川市長旗争奪OPEN大会

試合日	2022年12月11日	第二日目	決勝	球場名	加古川河川敷グラウンド	第7試合	
試合開始10時30分		試合終12時24分		試合時間1時間54分			中断時間時分
(球審)	高橋和義	(一塁)	松山信司	(二塁)	辻川芳正	(三塁)	山卯泰久
(副審)	石井栄二	記録	坂尻末吉	記録補助		放送員	

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
キラールホエール	4	0	0	0	1	0	26	時間切れ							31
K S C	0	0	1	0	0	1	0								2

チーム名	投 手	捕 手
キラールホエール	山内飛鳥	宮元太晴
K S C	鎌田 彰	小平拓哉

勝利・敗戦投手	チーム名	打者	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策	
勝	山内飛鳥	キラールホエール	55	29	1	4	1	2	0	6
負	鎌田 彰	K S C	15	3	0	3	1	12	0	1

チーム名	長打(本塁打・三塁打・二塁打)
キラールホエール	(本塁打)宮本力志(三塁打)山本 蒼・谷口輝樹(二塁打)前田拓海・赤松
K S C	(三塁打)高土 樹

(戦評) キラールホエール初優勝

決勝戦は川西のKSCと地元のキラールホエールの対戦となった。先攻のキラールホエールは初回KSC鎌田投手の立ち上がりを攻め死球から相手守備陣の乱れやヒット・犠打を絡めて4点を先行した。KSCも3回の裏四球から相手の守備陣も乱れに乗じて1点を返した。そのままお互い1点ずつ取り合い緊迫した試合だったが最終回キラールホエールは無死から13人連続出塁や32人攻撃で大量26点を奪い大勝し初優勝を飾った。

第9回加古川市長旗争奪OPENソフトボール大会



優勝 キラーホエール



優勝 キラーホエール



準優勝 KSC